

白丸曳山祭り (9月25日)

白丸の菅原神社の祭礼。「きやらげ」と呼ばれる、女装した小学生の男の子が家々で木遣り唄を歌います。豊若大和くん（松波小4年）と春人くん（同2年）兄弟が大役を務めました。



広報のと

第117号

平成26年11月1日発行

■発行：能登町 ■編集：広報情報推進課
〒927-1049
石川県鳳珠郡能登町字宇出津新1字197番地1

☎0768-162-10000(地)
能登町URL: <http://www.town.noto.lg.jp>
Eメール: info@town.noto.lg.jp



千尋の浜草

加藤三千雄さんがたどる先祖・吉彦の鈴屋入門

旅日記⑪ 和歌の添削評価、写本の日々

「わかれても 又かえりこん松坂に

千世もといのる君しいませば」

酒垂神社境内に吉彦の歌碑が完成。9月29日に除幕式が行われた。宣長との別れを惜しみ贈った歌で肉筆を元に作製されている。



6月17日、船で網打ちに出かけました。久貞と友人、自分と3人連れで川崎というところで舟と水夫を雇って、刺し網を打っているうちに、捕った魚を船上で調理し食べさせてくれました。お寺が風呂を営業するのも注目に値しますが、船上でとった魚を調理して食べるという趣向がすでに一般的であった様子に驚きます。極上の舟遊びです。

6月18日、松坂に帰り、7月9日の夜まで「学びごとのみにいつける」と残っています。この3週間はただ勉強と写本に過ごしたようです。宣長の講演の席上で、あるいはその後の句会で詠んだ和歌の添削評価を受けたものが15首連なっています。

仮住まいの近くで竹屋嘉右衛門といって、もぐさで生計をたてている人がいました。この人は貧しいながらも情け深い人で、吉彦がいる間いろいろと気配りしてくれ、作った食べ物を運んでくれました。日常の忙しいなかにも朝顔を愛で、毎朝まがきにでは眺めています。向かいの狂歌好きの桔梗屋半兵衛も吉彦に歌を詠んでくれと頼みます。

世の中の しげき中にも朝がほの
露いとまを見る 人ぞ見る
むらさきの 花のゆかりの宿なれば
君がこころを 染めまくおしも

吉彦は二カ月半に及ぶ松坂滞在中、石風呂や花火見学、舟での網漁など、時には自由に楽しんでいました。その一方で宣長蔵書の写本に極めて大きな精力を費やしています。国学の泰斗、契沖や賀茂真淵、そして宣長の著作が写されています。宣長は自身の蔵書を門人に貸し出しました。



寛政の旅人：加藤吉彦（かとう・えひこ）。寛政9（1797）年、36歳の時、伊勢の本居宣長の元を訪ね入門。酒垂神社 12代宮司。
平成の旅人：加藤三千雄（かとう・みちお＝写真）。現酒垂神社宮司。9代前の先祖、吉彦の道中を実際にたどり、伊勢松坂で吉彦と宣長の交流の跡を目の当たりにした。



これまでの 主なできごと



住民フォーラム

「津波について考えてみんけえ」

平成 23 年（2011）年 10 月、中学生がこれまでの取り組みを紹介したほか、金沢大の青木賢人准教授による講演も。約 140 人の住民が参加しました。



小木地区防災訓練

定期的に津波防災訓練を実施するほかに、年 1 回大規模な地区防災訓練を実施しています。初の訓練は平成 23 年 10 月に実施し、500 人が参加。翌年の訓練は 800 人が参加しました。



被災地に小型船寄贈

平成 24 年（2012）年 11 月、内浦商店連盟の協力を得て、使用されていなかった小型の船 2 隻を生徒が再塗装。岩手県大槌町の新おおつち漁協に贈りました。

小木中学校「つなぐプロジェクト」

「地域と小木中」をつなぐ

お年寄り、保育園児などと普段から交流をもち、生徒が防災の担い手として力を発揮できることを目指す。

「東北と小木中」をつなぐ

復興に向けて心を寄せるとともに、被災地の現状を日ごろの訓練に生かす。

「地域と地域」をつなぐ

他の地域と普段から文化交流し、いざという時に避難を相互に受け入れる。

何をつなぐ プロジェクト？

「つなぐプロジェクト」と名づけられたこの取り組みは、授業を利用して行われる防災学習です。震災の翌年、平成 24 年度から本格的に開始しました。

大人たちや高校生が通勤や通学で地域を離れる間、中学生たちが地域防災の担い手として活躍できるよう、普段から備えるものです。

一つ目の「地域と小木中」を「つなぐ」具体的な活動は、保育園での防災ダンスなどを通じて交流やお年寄りとのグラウンドゴルフ交流などです。避難の誘導や避難所運営

がスムーズに行えるよう、意思疎通に努めることを目指しています。

二つ目の東北地方のつながりでは、被害と復興の状況を目にすることによって、訓練や避難のあり方を探るものです。

三つ目、津波や土砂災害など、広域災害が発生した場合は地域間の助け合いや避難が不可欠です。日ごろから文化交流などで「地域と地域」の間で関係作りをしておくことで避難生活を安心して送ることができます。

生徒が地域住民の一員として自覚し、自分の力で地域を支えることで、自信につながることと期待しています。



【写真上】社会福祉協議会主催の「防災・減災セミナー」で取り組みを紹介（平成 24 年 2 月）

【左下】小学生に新聞紙で作る防寒着を指導 【右下】訓練の参加について聞き取り

つなげ 命のバトン

震災から 3 年。小木中学校「つなぐプロジェクト」の現在

「震災を忘れない」
今も続く小木中の
防災の取り組み

平成 23 年 3 月 11 日午後 2 時 46 分—日本を突如襲った強い揺れと、それによってもたらされた大津波。多くの人が新年度に向けて希望を抱いていたそんな日常を、東日本震災は非情に引き裂きました。大震災から今年で 3 年 8 カ月が経過します。

「小木から絶対に犠牲者を出さない」と強い決意で始まった小木中学校の防災の取り組みも、同じく 3 年の月日を経ました。今年は 2 年生が小木地区自主防災組織とともに修学旅行で東北地方を訪問するなど新たな一歩を踏み出しました。

地域と一緒に活動し、災害への備えを訴え続ける生徒たちの姿を紹介します。

東北の思いを「つなぐ」

大川小で遺族の 思いに触れる

9月3日から5日にかけて、2年生18人は修学旅行を実施しました。東京スカイツリーや国会議事堂など、定番のコースに加え、今年初めて被災地を訪問しました。

4日午後はいくつかの児童が犠牲になった石巻市立大川小学校を訪れました。慰霊台に献花したあと、当時小学6年生だった娘、みずほさんをなくした中学校教員の佐藤敏郎さん、かつらさん夫妻から思いを聞きました。敏郎さんは、「犠牲者と同年代の中学生、高校生が来てくれるのはありがたいこと」と話しました。

報告書に記録されています。敏郎さんは「みなさんは犠牲になった子どもと同年代です。もしあの時助かっていれば、子どもたちは中学校の制服を着ているはずで、次から次に子どもの遺体が運ばれてくるような光景は、二度とあつてはなりません」と生徒たちに呼びかけました。

「今回の津波で亡くなった人は生きるか死ぬか紙一重なんです。だから今生きているということは『おまえらまだ生きる』と言われている、生かされているということなんです。『生きて役割を果たせ』と私たちは言われています。誰が悪いのかという問題ではなく、何か原因があつたはず。黒い波がやってきたとき、先生たちも後悔したはず。亡くなった人たちの命の意味を考え、未来につなげるのが役割だと思っています。」敏郎さんは思いを語りました。

「亡くなった人たちの命の意味を考え、未来につなげるのが役割」

—佐藤敏郎さん



震災当時の様子を話す佐藤敏郎さん（中央）とかつらさん（右）

「自分を大切にして、一生懸命生きることが
良い日本につながります」

—佐藤かつらさん



かつらさんも震災当時は中学校の教員でした。内陸部の学校に勤務していて、震災対応にあたっていたため直後に帰宅することはできませんでした。先生と一緒にいる時間帯であつたため、娘のみずほさんの安全を信じていました。

地震による津波が確実にやってくることから、宮城県では学校現場で子どもたちを守るため、マニュアルや訓練などあらゆる準備を調えるように指導されていきました。「先生だけに頼っているのではなく、みんなで協力して、命を守ることに真剣に取り組んでほしい」と話しました。

「この場所に来るたびにっらいんです。でもみんなに会えて良かったと思います。娘が生きていれば高校生です。まさか家に帰って来ないなんて想像もしてませんでした。」



元気に学校に行つて、元気に帰ることが当たり前だと思つていました。震災を経験して、あすには何が起きるのかわからないということを、身をもって痛感しました。みんなは可能性がある人たちなので、一日一日を大切に、自分を大切に生きていってほしいなと思います。一生懸命生きることが良い日本を作ることにつながります」と、かつらさんは生徒たちにエールを送ってくれました。

避難生活を経て ようやく帰れた日常

5日には石巻市立湊中学校の代表10人と交流を行いました。小木中は能登の方言や防災活動を紹介しました。グループワークでは、湊中の生徒から、被災から現在までの体験や思いが語られました。

「この近くに住んでいます。津波でがれきもいっぱいあつたけど、全国、世界中からボランティアが来てくれて、こんなに片付きました。私たちがいまここで勉強できているのも皆さんのおかげです」。そう話した生徒は、最近ようやく自宅が完成し、避難場所から引っ越しました。

いま中学3年生の生徒は、小学6年の1年間を仮設校舎で過ごし、中学校も2年間は仮の校舎。湊中学生は今年の3月にやっと、今の校舎に帰ってくることでできました。帰ってきた喜びのためか、どの生徒も明るい表情を見せてくれました。



「私たちがいま勉強できるのは
皆さんのおかげです」

—湊中学校生徒

世代間を「つなぐ」

地域と連携

中学生の力

小木地区には高校がないため、地域外で勤務する大人に加え、高校生も通学で昼間は地域を離れます。子どもと毎年寄りが多いこの地域で災害が発生した場合、中学生が防災の担い手として不可欠になります。

岩手県釜石市では群馬大学大学院の片田敏孝教授が防災に携わり、中学生が「助ける立場」として活躍するように備えられました。震災の際も中学生の手に引かれ、多くの人が助かりました。しかし震災前の訓練の際に「逃げられないからあきらめる」と参加しないお年寄りや、手を引かれて泣き出す子どもなど、スムーズに避難できない事態が

発生。日ごろから地域との交流を持つ重要性が指摘されました。小木中学校では、劇の上演や防災の歌、ダンスを通じて子どもや高齢者との交流を促しています。10月2日には1年生が地元のグラウンドゴルフクラブと、プレーを通じて交流しました。「顔や住んでいる場所は知っているけど、話したことはない」という高齢者と打ち解けることが目的です。話をするきっかけ



グラウンドゴルフでは生徒から「楽しかった」という感想が。(10月2日)

として、これまで地区での訓練についての聞き取りや、訓練参加の呼びかけも実施しました。

保育園児とは、歌やダンスを交

えた防災劇で交流しました。津波避難「3つのおきて」を盛り込み防災についても学んでもらいます。平成24年には現在の3年生が「防災の歌」を制作。ジェスチャーを交えて地震発生時の対応をわかりやすく紹介しています。

この防災の歌は進化を続けています。ことし9月、北陸学院大学の学生6人が中学校を訪れ、生徒と共に防災の歌



防災ダンスの振り付けは班ごと実施。考案した振り付けをお互いに確認しあって完成にこぎつけた。(9月17日)

の振り付けを行いました。学生は同大の被災地支援「よりの花プロジェクト」に参加しています。防災の歌をお年寄りに覚えてもらえるような体操にすることが目標です。幼児児童教育学科で学んだ大学生の知恵で中学生のアイデアを生かしました。

今回の防災訓練では新たな取り組みが始まります。これまでの訓練では町内会単位で中学校か小学校のどちらか近い方に避難することに決められていました。しかし、同じ町内会の中でも、危険な場所を通らないと避難場所にたどり着けない家や、別の避難場所が近い場合があります。そこで今回は各町内会に2、3カ所ずつ、高台に一次避難場所を設け、9分以内にいったん避難することになりました。事前にどの避難場所に逃げるのかを家庭ごとに決めてもらいました。

この取り組みは昨年の訓練を受け「より現実的な避難を」と金沢大学の青木賢人准教授から出された宿題です。

避難場所の下見は3年生が行いました。自分の住む町内で、避難路を実際に歩いて危険箇所を調べ、注意すべき点を整理しました。どの避難場所に逃げるのかということと一緒に、リストを作成して避難訓練の際に活用します。



柳田中学校と一緒にとも旗祭りを体験。友情を深めた。(5月2日)

秋にはブナ林が広がる鉢伏山に登り、山と共生してきた昔の人の営みを学びました。生徒たちはお互いに地区を行き来し、海の文化と山の文化をそれぞれ学んでいます。

平成25年1月には紙すきを体験。世界に一枚だけの卒業

異なる文化を学び 地域により愛着を

大規模災害が発生した場合、小木地区内だけでは避難者を受け入れることができません。住み慣れた地区を離れ、避難生活を送ることは大きなストレスになります。そこで小木中学校では小木地区以外の人との交流も積極的に行っています。普段から文化が異なる離れた地域と交流を深めていると、発生した災害に応じて、相互に助け合うことができます。



鉢伏山ブナ林では、木を探すゲームで交流。(10月2日)

交流は平成24年に始まりました。山間部の柳田中との「とも旗祭り」が最初です。柳田中生徒はとも旗作りの工程にも一部参加し、小木地区の町内会の人の指示を受けながら

五十里では、農家の谷口幸雄さんの協力を得て、水田での体験作業も始まりました。米を乾燥させる「はぎ」を組み立て、鎌で刈り取った稲をかけました。小木では体験で

きない里山の営みです。

他の地域で受け継がれてきた異なる文化を学ぶことで、自分が住む地域のすばらしさに気づき、地域への愛情が生まれます。さらに地域内の交流が進み、良い循環が生まれます。



先輩が植栽した和紙原料「コウソ」を刈り取った(10月23日)

小木地区津波避難訓練

11月24日(月) 9:30～

防災告知放送で訓練開始をお知らせします。高台の第一次避難場所に避難し、その後小木小学校で金沢大・青木賢人准教授の講演会などを実施します。



小木中学校
大句わか子校長

防災の取り組みが日常のものになり、教員も慣れてきました。しかし、1年生の中には、自分たちの活動にどのような意味があつて、どれだけ大切なものなのか理解しないまま活動している様子も見られるようになりました。

そこで今年度は、DVDや写真で先輩が行った取り組みを振り返り、活動の目的を学んでもらう機会を設けました。避難の誘導を受ける小学生当時の自分の姿を映像を見て、活動がどのような意味を持つのかについて考えてくれているようです。

防災は自分から気づき行動し、継続していくことが大切です。11月24日の防災訓練で生徒がどのような活躍を見せるのか、他の地域の防災関係者にも見ていただきたいと思います。

投票率は 78.96パーセント

10 月 31 日任期満了による能登町議会議員選挙は、10 月 21 日に告示され、26 日執行されました。能登町として 3 回目の議会議員選挙では、定数が 18 人から 14 人となり、18 人が立候補しました。

投票は、24 の投票区で午前 7 時から午後 8 時まで（一部午後 7 時まで）行われ、即日開票が行われました。投票者数は、13,369 人で投票率は 78.96 ٪となり、前

回と比較し 2.06 ㇔減となりました。期日前投票を行った人は 4,771 人で前回の 4,382 人と比較すると 389 人増加しました。

開票作業は午後 9 時から能都庁舎 4 階ホールで行われ、有線テレビで生放送されました。午後 11 時過ぎにはすべての開票作業が終了し、次のとおり 14 人の当選人が確定しました。

能登町議会議員選挙投票者数と投票率					
投票区	投票所	当日有権者数	投票者数	投票率 (%)	
第 1	能都社会福祉会館 1 階集会室	1,620	1,315	81.17	
第 2	町立宇出津小学校 1 階ロビー	1,645	1,211	73.62	
第 3	町立ひばり保育所 遊戯室	859	684	79.63	
第 4	町立三波公民館 集会室	286	222	77.62	
第 5	矢波地区集会所	251	196	78.09	
第 6	町立神野公民館 ホール	530	417	78.68	
第 7	町立鵜川公民館 図書室	963	802	83.28	
第 8	町立瑞穂公民館 和室	630	476	75.56	
第 9	宮地生活改善センター 集会室	231	192	83.12	
第 10	野田コミュニティセンター	1,352	1,124	83.14	
第 11	町立小間生公民館 会議室	435	368	84.60	
第 12	上町地区生活改善センター 和室	717	568	79.22	
第 13	町立岩井戸公民館 会議室	194	153	78.87	
第 14	当目地区多目的研修集会センター	206	160	77.67	
第 15	斉和多目的集会所	194	164	84.54	
第 16	内浦福祉センター 1 階集会場	1,791	1,373	76.66	
第 17	上区集会場	244	195	79.92	
第 18	町立不動寺公民館 集会室	466	382	81.97	
第 19	町立秋吉公民館 集会室	319	254	79.62	
第 20	白丸コミュニティ施設 多目的交流ホール	687	546	79.48	
第 21	能登勤労者プラザ 体育館	347	273	78.67	
第 22	小木地区活性化センター ロビー	1,801	1,352	75.07	
第 23	町立高倉保育所 遊戯室	978	782	79.96	
第 24	小浦地区集会所	186	160	86.02	
	合計	16,932	13,369	78.96	

開票結果	(得票数順)
当 田端雄市	1,008 票
当 久田良平	960 票
当 金七祐太郎	942 票
当 向峠茂人	933 票
当 宮田勝三	873 票
当 酒元法子	844 票
当 鍛冶谷眞一	830 票
当 市濱 等	829 票
当 奥成壯三郎	811 票
当 河田信彰	790 票
当 南 正晴	751 票
当 國盛孝昭	700 票
当 椿原安弘	689 票
当 小路政敏	653 票
次 平田文夫	551 票
志幸松栄	496 票
久保田勝夫	343 票
鳥井俊介	241 票
無効票	125 票
投票総数	13,369 票

全国瞬時警報システム

Jアラートが聞こえたら

全国一斉情報伝達訓練

11/28(金)午前11時ごろ

- ・Jアラートから送られる、国からの緊急情報を確実に皆様にお伝えするため、情報伝達訓練を実施します。当日は屋外スピーカーと、宅内告知端末から訓練放送が流れます。
- ・放送内容「これはテストです」×3回

総務課危機管理室 ☎ 62-8510

Jアラートは、国（内閣官房・気象庁から消防庁を経由）が発した気象情報、緊急地震速報、弾道ミサイル情報など身の安全を守るために重要な緊急情報を、自動で瞬時に伝達するシステムです。

「自分の身は自分で守る」ことを基本に、家族や職場などで放送が流れたときの行動について、普段から確認しておきましょう。



Jアラートの特色

〈瞬時性〉

国から住民に対し、瞬時に情報伝達できます。（所要時間は数秒から 20 秒程度です。）

〈自動性〉

人の手を介さず、自動的に起動します。このため休日や真夜中でも放送されます。

〈直接性〉

国が有する緊急情報を、国から直接伝達できます。



ご留意いただきたいこと

Jアラートは、システムから自動的に放送されるため、**真夜中に放送**されたり、**誤報を放送**する可能性があります。しかし、重大な災害発生時には「自分の身を守る」



初動がととても大切になります。一刻も早く住民の皆様情報をお伝えすることを目的に緊急放送を実施していますので、ご理解をお願いします。

Jアラートの放送例

※放送は 3 回繰り返し行われます。



使用場面	警報音	音声放送
緊急地震速報 (推定震度 4 以上)	警報音 (チャイム音)	「緊急地震速報。大地震（おおじしん）です。大地震です」
津波警報・大津波警報		「津波警報 (大津波警報) が発表されました。海岸付近の方は高台に避難して下さい」
気象等の特別警報		「当地域に〇〇特別警報が発表されました。周囲の状況をみて、避難行動をとってください」
土砂災害警戒情報		「ただいま、土砂災害警戒情報が発表されました。テレビ、ラジオの情報に注意して下さい。」
武力攻撃等 弾道ミサイル攻撃	有事サイレン 14 秒吹鳴	「ミサイル発射情報。ミサイル発射情報。当地域に着弾する可能性があります。屋内に待避し、テレビ・ラジオをつけてください」

緊急放送その①

緊急地震速報

緊急地震速報を聞いたら、あわてず、まず身の安全を。

- ・周りの人に声をかけながら、頭を保護し安全な場所に。無理に火を消したり、あわてて外に飛び出さない。
- ・人が大勢いる施設では係員の指示に従い、あわてて出口に走り出さない。
- ・自動車運転中はハザードランプを点灯し、ゆるやかに速度を落とす。

緊急放送その②

特別警報・土砂災害警戒情報

重大な災害の発生が予想される場合に発表されます。

- ・近年、集中豪雨により大きな被害が発生しています。土砂災害や河川の氾濫に注意してください。
- ・テレビやラジオなどで情報を収集してください。
- ・河川や崖地などに近づかないでください。
- ・避難の際は安全な経路で、時間がないときは建物の 2 階に上がるなどの安全行動を取ってください。

消費生活トラブル対策

「消費者力」をチェックしてみましょう

悪徳商法のワナにかからないためには、日ごろから悪徳商法の手口や対策を知っておくことが大切です。自分自身で大切な財産を守る力、それが「消費者力」です。

☑ 一分間でできる！ 消費者力チェック

自分が当てはまる項目をチェックしてみましょう。

- ☐ 近所付き合いをよくしている
- ☐ 子ども・孫と同居している、またはよく連絡を取っている
- ☐ 友達や趣味の仲間と一緒に、話したり出かけたりすることが多い
- ☐ 買い物はよく考えてからするほうだ
- ☐ テレビや新聞などのニュースをチェックしている
- ☐ 何かを断りたいときは、はっきり「いりません」と言える
- ☐ 「絶対もうかる」などの甘い話は、まず疑うようにしている
- ☐ 困りごとや悩みごとを相談できる人が身近にいる



チェックの数

4 個以上

比較的だまされにくい人ですが油断は禁物。さらなる消費者力向上を目指しましょう。

2 ～ 3 個

悪質業者のうそや手口にだまされるかもしれない。悪質商法の手口を学び、日ごろから対策を。

0 ～ 1 個

このままでは悪質商法のワナにはまる危険性が！消費者力を身につけましょう。

一人で悩まず、必ず相談しましょう！

【相談先】 ふるさと振興課 ☎ 62-8532

奥能登消費生活相談室 ☎ 0768-26-2307

県消費生活支援センター ☎ 076-267-6110

消費者ホットライン ☎ 0570-064-370

それでも

出会ってしまったら

クマを刺激しないようにしましょう。

大声をあげたり、物を投げつけるなどクマを刺激すると攻撃される場合があります。

ゆっくりとその場を離れましょう。

クマは逃げるものを追う習性があります。背中を見せず、向き合ったまま、ゆっくりと後ずさりして、その場を離

れるようにしましょう。

子グマに近づかないように。

子グマの近くには必ず母グマがいます。母グマは子どもを守ろうとする意識が強いので、いつも以上に敏感になっています。

クマの目撃情報を

提供してください

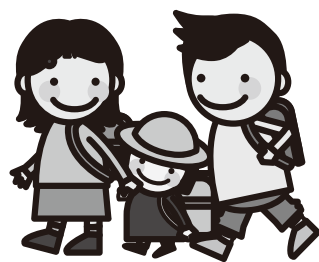
クマに関する情報が多く集まれば、パトロールや集団登下校などの対策が

迅速にできます。

クマを目撃

した場合は「場所」「時間」「大きさ」「何をしていたか」などを役場農林水産課、珠洲警察署、能登消防署までご連絡ください。

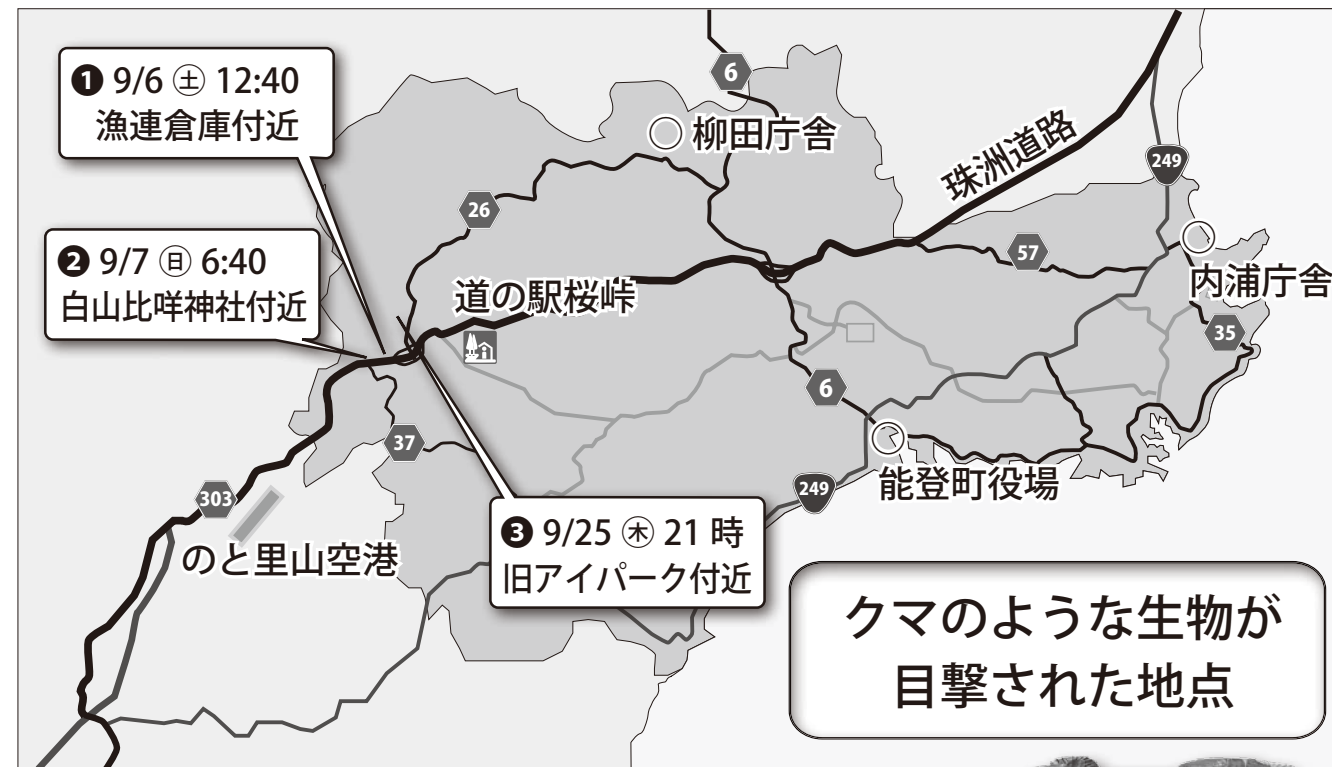
今後のクマ情報は町ホームページおよび「能登町防災情報用メール」に登録されている人に随時配信する予定です。



目撃情報はこちらへ

役場農林水産課 ☎ (76) 8302
珠洲警察署 ☎ (82) 0110
能登消防署 ☎ (62) 0492

す。新たに能登町防災情報用メール配信サービスを利用したい人は、能登消防署までお問い合わせ下さい。ただし、防災情報用メールのため、クマ情報以外の防災情報も配信されます。



クマのような生物が目撃された地点



クマに注意してください！

9月以降、町内でクマのような生きものが目撃されています。念のため、この付近を通行する場合は単独行動を避け、鈴など音の出るものを携帯するなどしてご注意ください。

クマによる人身被害を防止するには、まずクマと出会わない、クマを引き寄せない方法を心がけることが最も重要です。

クマの疑いのある目撃情報

【太田原地区】

① 9月6日(土) 午後12時40分頃

珠洲道路沿いの漁連倉庫付近から珠洲道路を横断するところを目撃

(1頭、体長1m程度)

② 9月7日(日) 午前6時40分頃

珠洲道路沿いの太田原トンネル横の白山比咩神社付近で目撃

(1頭、体長1m程度)

【当目地区】

③ 9月25日(木) 午後9時頃

旧アイパークから蓮花坊方面へ約100m行った農道で目撃

クマと出会わないために

自分の存在をクマに知らせましょう。

ラジオなどを鳴らしながら歩く、鈴を付ける、手をたたくなどで、人がいることを遠くからクマに知らせましょう。



ゴミはきちんと処理しましょう。

においの強い物はクマを引き寄せる場合があります。野山にごみを捨てたり、家のまわりに生ごみなどを放置しないようにしましょう。

聖地巡盃能登編with中乃波木 カメラ手に能登杜氏の里巡る

「聖地巡盃能登編 with 中乃波木ツアー」が11～12日にかけて開催され、写真愛好家ら10名が謎解きをしながら酒蔵や神社を巡り、写真撮影を楽しみました。本プロジェクトの絵馬やのぼり旗のデザインも手がける中乃波木さんは「聖地巡盃とカメラで地元の人との触れ合いも楽しんでほしい」と話しました。夜には、撮影した写真を持ちより、性格診断等を行う「写真占い」も開催されました。



酒垂神社では正式参拝を体験した

石川高専生 庄屋屋敷の詳細図面作製へ 中谷家 活用へ実測調査

石川高専建築学科の村田一也准教授ゼミが、黒川の県指定有形文化財・天領庄屋「中谷家」の図面を作製するために実測調査を始めました。

江戸時代に建てられた中谷家は老朽化が進んでいるうえ、詳細な図面が残っていないため、ゼミ生11人が将来的な改修を見据えて今年度内に図面を仕上げます。調査を縁に地元住民と交流を図り、若者目線で建物の活用策も考えます。



天領庄屋「中谷家」で測量調査に取り組む学生

脱穀のため、刈り取った稲をコンバインに運ぶ児童たち



柳田小学校 体験田稲刈り 自分で植えた稲を丁寧に収穫

柳田小学校の5年生24人は10月1日、体験園で稲刈りを行いました。JAおおぞらの担当者の説明を聞いたあと、JA女性部の人や保護者と共に鎌で稲を刈り取りました。

この日収穫したのは5月13日に児童たちが植えた「カグラモチ」です。穂を落とさないように丁寧に運び、コンバインを使って脱穀しました。初めて稲刈りをする児童も多く、貴重な体験になったようです。

土壌診断に基づく土づくりなどについて発表する川畑さん



里山里海マイスター育成プログラム 地域課題解決へ実践成果報告

「能登里山里海マイスター育成プログラム」卒業課題研究成果報告は9月20日から2日間、金大能登学舎で開かれ、2期生が1年間の取り組み成果を発表しました。能登町関係の発表者と研究テーマは次のとおり。

▽川畑慎太郎さん「里山からの反収1トン獲りを目指して」
▽船木佳美さん「九十九湾周辺の海の利用と生活文化」
▽山本千恵さん「女性グループの力を地域に活かす」
▽向口千草さん「のど民家の価値について」

宇出津小学校・うしつっ子ロードレース 宇出津小児童が商店街を疾走

宇出津小学校PTA主催の「うしつっ子ロードレース」は10月15日、宇出津商店街をコースに開かれました。昨年は宇出津新港で行われましたが、今年は宇出津商店街の毎月15日のセール「まんなか市」に合わせてコースを変更し、開催されました。

児童は学年別に順位を競います。緊張した面持ちの児童たちは、校長先生のピストルを合図に一齐に役場能都庁舎前をスタートしました。この日のためにPTAでは応援用の手旗を100本用意し、沿道に配布しました。商店主や買い物客は児童の姿に目を細め、手旗を大きくふって声援を贈っていました。

▼一齐に能都庁舎前をスタートする児童たち



▶ 買い物客の声援を受けて力走



地域おこし協力隊に2女性を任命 定住・交流の促進に取り組む

地域おこし協力隊の任命式は10月1日、役場能都庁舎で行われ、持木町長が山本千恵さん（岐阜県）と西愛幸美さん（宮崎県）に委嘱状を交付しました。

地域おこし協力隊は、外部の人材によって地方の活性化を目指す総務省の事業です。持木町長は「新しい視点で魅力を発信し、交流人口拡大につなげてほしい」と激励。2人は「定住交流支援員」として、地域資源を活用する企画やブランド化などを担います。



地域おこし協力隊に任命された西さん(左)と山本さん

石段を登るキリコを見ようと、深夜に多くの人が集まった



小木袖キリコ祭り 秋の港町に響く勇壮な掛け声

9月20、21日、小木の御船神社の秋祭り「小木袖キリコ祭り」があり、高さ5メートル以上ある袖キリコ9基が町内を練り歩きました。

クライマックスは21日未明、難所である御船神社近くの石段です。「ヨイトショー」という勇壮な掛け声と共に、袖キリコは急坂を一進一退しながら上ります。無事高台に到着すると、見物していた人たちから拍手が贈られました。

お知らせ

「女性の人権ホットライン」
電話相談受け付けます

夫やパートナーからの暴力、ストーカーなど、女性をめぐる人権問題にお悩みの方へ、金沢地方法務局と県人権擁護委員会連合会が「全国一斉『女性の人権ホットライン』強化週間」を実施します。

相談は次のとおり無料、秘密厳守で受け付けます。

期間：11月17日⑧から23日⑨まで

時間：午前8時半から午後7時まで

電話番号 0570-070-810

※平日は金沢地方法務局、土日は名古屋法務局につながります。

お知らせ

インターネットで
年金記録が確認できます

日本年金機構が運営する「ねんきんネット」に利用登録すると、パソコンやスマートフォンからインターネット経由で次の便利なサービスをご利用いただけます。

利用できるサービス

・これまでの年金記録の確認
・ねんきん定期便の確認

お知らせ

能登町総合計画審議会
第二次計画の策定開始

平成18年9月に策定した能登町第一次総合計画の計画期間が平成27年度に満了します。平成28年度から10年間の能登町まちづくりの指針となる「能登町第二次総合計画」の策定について審議する町総合計画審議会が始まりました。審議会では町長の諮問に応じ、来年の秋までに意見をとりまとめ答申します。

第1回目の審議会は10月6日に開かれ、会長に町婦人団体協議会顧問の角弘子氏を選出。計画策定方針や今後のスケジュールについて協議しました。

委員には関係諸団体の代表や学識経



持木町長から委嘱状を受け取る角会長

・年金の支払い通知書の確認
・年金に関する届出書の作成、印刷
このほかにもさまざまなサービスがありますので、ぜひご利用下さい。

ねんきんネット

http://www.nenkin.go.jp/n_net/

〇七尾年金事務所

☎0767(53)6511

お知らせ

首都圏能登町会
20周年祝い親睦深める



会を代表してあいさつする前田名誉会長

旧能登町出身者でつくる首都圏能登町会の20周年記念祝賀会が10月12日に東京都内のホテルで開かれました。約120人の会員が参加し、節目を祝う

とともに、親睦を深めました。

前田志明名誉会長はあいさつで「里山里海を有するふるさととの交流を深めていきたい」と述べたほか、町長代理で出席した下野信行町参事と北村茂男環境副大臣が祝辞を贈りました。

会員の関本保利さんの発声で乾杯し、出席者はふるさと能登町の昔話に花を咲かせました。

お知らせ

能登国際交流サロンで
マラウイ共和国のお話

マラウイ共和国について知っていますか？ マラウイ共和国は、アフリカの東南部にある北海道と九州を合わせたぐらいの小さな国で、国民の約9割が農業を行っています。

能登町地域おこし協力隊の山本知恵さんが、青年海外協力隊として活動したマラウイ共和国の経験をお話しします。農村部での暮らしや活動の話、マラウイの人たちから得たものなど、アフリカの珍しい国の話を聞いてみませんか。

日時 11月18日④ 18時～19時

会場 役場能都庁舎 3階研修室

〇ふるさと振興課 ☎(62)8532

お知らせ

多重債務者無料法律相談

県では、金沢弁護士会、県司法書士会、日本司法支援センター石川地方事務所（法テラス石川）、市町と協力し、借金でお悩みの方を対象に弁護士、司法書士等による無料相談会を開催します。中小事業者・個人事業者からのご相談も受け付けます。

面接相談は要予約



小さなリサイクルから、大きな夢を。
建設産業は循環型社会に貢献しています。

お知らせ

建設リサイクルで
循環型社会に貢献

建設産業では、建設リサイクル法に基づき、再生資材として利用できるコンクリート塊やアスファルト塊、木材など特定の建設廃棄物の「分別解体」「リサイクル」を積極的に推進しています。しかし、一方では依然として建設廃棄物の不法投棄が見受けられます。公共工事に限らず、一般家屋の解体などの際には、業者に適正な分別解体・再資源化を促すなど、建設リサイクルの推進にご理解とご協力をお願いします。

〇北陸地方建設副産物対策

連絡協議会事務局

<http://www.hrr.mlit.go.jp/gijyutu/fukusanbutu/>

☎025(280)8880

日時：11月13日④ 9時半～12時半

13時半～16時半

会場：奥能登消費生活相談室

（能登空港ターミナルビル4階）

中小事業者、個人事業者を対象に、経営指導員による相談も受け付けます。ご希望の場合は開催日の2日前までに予約をして下さい。

〇奥能登消費生活相談室

☎0768(26)2307

陸上自衛隊高等工科学校生徒募集

陸上自衛隊高等工科学校生徒

応募資格	15歳以上17歳未満の男子 (平成27年4月1日現在)	
受付期間	推薦	11月1日～12月5日
	一般	11月1日～平成27年1月9日
第1次試験日	平成27年1月24日④	

自衛官候補生

応募資格	18歳以上27歳未満の男子 (平成27年4月1日現在)	
試験日	平成26年11月23日⑥	

〇自衛隊石川地方協力本部能登地域事務所

☎/FAX 0768-52-4175

能登町文化協会 10 周年記念事業



〈夜想曲〉

西房浩二 大作展

入場無料

能登町立美術館（羽根万象美術館）
11/16 ㊤まで開催 ※月曜休館、11/3 ㊤は開館します。

本人による作品解説

11/4 ㊤、16 ㊤ 午前 11 時、午後 2 時

主催 能登町文化協会
共催 能登町・能登町教育委員会
後援 北國新聞社・北陸放送・テレビ金沢・エフエム石川

出品リスト

作品名	制作年	
ラクリマ・クリスティー	平成 4 年	第 78 回光風会展
ラクリマ・クリスティー(白い陽)	平成 7 年	第 81 回光風会展 七尾美術館所蔵
ラクリマ・クリスティー(白い気配)	平成 8 年	第 82 回光風会展 七尾美術館所蔵
西風の吹く頃	平成 9 年	第 83 回光風会展会友賞 七尾美術館所蔵
もうひとつの視線	平成 10 年	第 84 回光風会展 七尾美術館所蔵
2つの仮面	平成 11 年	第 31 回日展 七尾美術館所蔵
アトリエの天使	平成 13 年	第 87 回光風会展
春の画室	平成 14 年	第 88 回光風会展
白い陽	平成 15 年	第 35 回日展 七尾美術館所蔵
白昼夢	平成 15 年	第 89 回光風会展
松雪草	平成 17 年	第 91 回光風会展
パレオ	平成 18 年	第92回光風会展会員賞(辻永記念賞)
夜想曲	平成 21 年	第 41 回日展 七尾美術館所蔵

西房浩二 略歴

1960 年	能登町黒川生まれ	2006 年	光風会 辻永記念賞
1983 年	日本大学芸術学部卒業	日展 特選	
2000 年	昭和会展 日動火災賞	2007 年	DOMANI・明日展・文化庁芸術家在外研修
2001 年	安田火災美術財団奨励賞展 秀作賞	2008 年	個展 (gallery9・チェコ)
	前田寛治大賞展 大賞	2009 年	光風会 ミノルカ賞
	石川県現代美術展 美術文化大賞	2010 年	光風会 文部科学大臣賞
2002 年	日本現代美術作家展 (チェコ・プラハ)	日展審査員	
	日展 特選	2011 年	第 5 回北海道現代具象展
2003 年	日本現代画家 21 人展 (上海・華氏画廊)	2012 年	公募団体ベストセレクション美術 2012 展 (東京都美術館)
	文化庁・新進芸術家派遣によりチェコ・プラハに 1 年間派遣	2014 年	阿の会 (ギャラリー銀座 ARTON)
2004 年	Art Prague 出品 (プラハ)		
2005 年	損保ジャパン美術財団選抜奨励賞展	現在	光風会理事、日展会員
	個展 SLOVAKILA NITRA 市立美術館		http://www.nishifusa.com/



募集

学童保育入会申し込み

学童保育では働く保護者にかわり、小学生のお子さんを下校時から預かります。

申込期限 11月30日㊤まで

申込先 各学童クラブまで

・つくし組 (松波保育園)

☎ (72) 1157

・ささゆり学童クラブ (社協柳田支所)

☎ (76) 0088

・ノーム学童クラブ (こどもみらいセンター) ☎ (62) 1503

☎ (健康福祉課 (児童福祉))

☎ (72) 2512

ニュース

地域住民待望の 小木クリニック診療開始

「小木クリニック」が10月8日に開業し、診療を開始しました。診療にあたるのは瀬島照弘医師です。小木地区では平成24年以来、医師が不在でした。瀬島先生は9月まで七尾市の病院で勤務していたほか、公立宇出津総合病院で13年間の勤務経験があり、地域の安心確保に期待が寄せられています。

診療内容は内科、外科、消化器内

募集

交通安全研修会

日時 11月29日㊤

午前7時出発、午後4時到着

集合場所 役場能都庁舎前

研修場所 県安全運転研修所

(金沢市東蚊爪町)

参加費 1,000円 (昼食あり)

定員 10人

申込締切 11月20日㊤

☎ (町交通安全協会事務局 (珠洲警察署能登庁舎内))

☎ (62) 1334

ニュース

能都ロータリークラブが カーブミラー清掃

能都ロータリークラブは9月18日、宇出津地内のカーブミラー清掃を実施しました。清掃は今年で6年目を迎えます。商工会前で開かれた出発式では、西山徹会長が作業の安全を呼びかけました。参加した18人の会員は6班に分かれ、約50枚あるカーブミラーをぞうきんなどきれいに磨きました。



ミラーを丁寧に磨き上げる会員

満天星へのお誘い

毛布や枕の持ち込みもOK!

熟睡 プラ寝たリウム

勤労感謝の日はプラネタリウムで眠って、
日ごろの疲れを癒しましょう。

日時 11月23日㊤
16:00 ~ 16:50
場所 星の観察館「満天星」
定員 先着順 100人

参加無料、予約不要



宇宙の人気者
まんてん仮面



入札結果

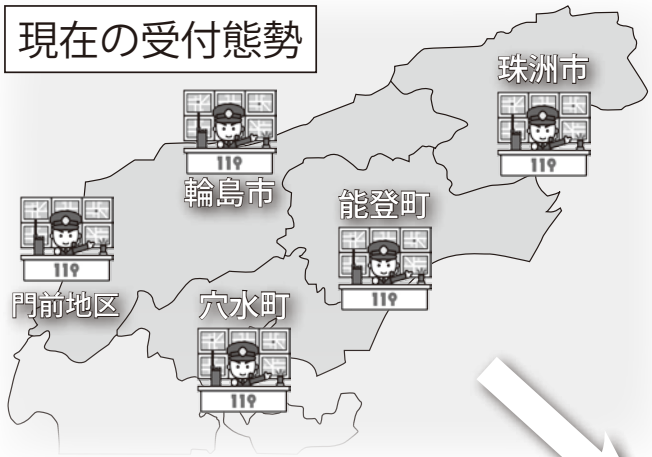
9月16日～10月15日

契約金額500万円以上の入札結果です。

全入札結果は町ホームページに掲載しています。 監理課 ☎62-8504

件名	場所	担当課	契約額	落札者
平成26年度 社会資本整備総合交付金事業 梅ノ木団地3号棟 建設工事（建築）	松波	建設課	44,280,000 円	(株)西中建設
平成26年度 社会資本整備総合交付金事業 梅ノ木団地3号棟 建設工事（機械設備）	松波	建設課	9,063,360 円	(有)新村商会
平成26年度 社会資本整備総合交付金事業 梅ノ木団地3号棟 建設工事（電気設備）	松波	建設課	7,656,120 円	(有)信田住設
平成26年度 県単急傾斜地崩壊対策事業 黒川急傾斜地 崩壊対策工事	黒川	建設課	9,990,000 円	(有)モアグリーン
平成26年度 能登町観光案内標識 整備工事 その1	管内	ふるさと振興課	24,624,000 円	(株)西中建設
平成26年度 能登町観光案内標識 整備工事 その2	管内	ふるさと振興課	22,788,000 円	柳田建設(株)
平成26年度 能登町観光案内標識 整備工事 その3	管内	ふるさと振興課	24,840,000 円	(株)青木産業
平成26年度 宇出津新港バス待機場整備事業 乗務員休憩所 建設工事	宇出津新港	企画財政課	13,046,400 円	(有)環建築工房
平成26年度 ライフライン機能強化等事業 送配水管布設替工事（1工区）	宮犬	上下水道課	21,114,000 円	(株)西中建設
平成26年度 ライフライン機能強化等事業 送配水管布設替工事（2工区）	清真	上下水道課	22,734,000 円	(有)新村商会
平成26年度 ライフライン機能強化等事業 送配水管布設替工事（3工区）	清真	上下水道課	21,913,200 円	(有)新村商会
平成26年度 柳田地区 簡易水道再編推進事業 国重配水池 築造工事	国重	上下水道課	20,844,000 円	(株)西中建設
平成26年度 道整備交付金事業 町道神和住中斉2号線 道路改良工事 その1	中斉	建設課	23,760,000 円	(株)青木産業
平成26年度 道整備交付金事業 町道神和住中斉2号線 道路改良工事 その2	中斉	建設課	11,772,000 円	(有)共栄建設
平成26年度 社会資本整備総合交付金事業 町道白丸2号線 橋梁架設工事	白丸	建設課	22,248,000 円	(株)西中建設
平成26年度 社会資本整備総合交付金 宇出津地区都市再生整備計画事業 町道宇出津13号線 歩道舗装工事	宇出津	建設課	11,988,000 円	北川ヒューテック(株)
平成26年度 県単林道事業 林道滝の坊線 舗装工事	滝之坊	農林水産課	8,262,000 円	林舗道(株)
平成26年度 農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業 鮭尾地区飲雑用水施設整備 取水工事	鮭尾	農林水産課	16,308,000 円	須美矢建設(株)
平成26年度 がんばる地域交付金事業 柳田情報センター 空調設備 改修工事	柳田	農林水産課	12,798,000 円	四辻管工業(株)
平成26年度 能都体育館 外壁改修工事	崎山	教育委員会事務局	23,101,200 円	(有)能登住建
平成26年度 藤波運動公園 多目的広場管理棟 鉄骨塗装工事	藤波	教育委員会事務局	8,748,000 円	(有)和光建設
平成26年度 ライフライン機能強化等事業 送配水管布設替工事（4工区）	秋吉	上下水道課	21,168,000 円	(有)和光建設
平成26年度 ライフライン機能強化等事業 送配水管布設替工事（5工区）	秋吉	上下水道課	21,880,800 円	(有)和光建設
平成26年度 ライフライン機能強化等事業 送配水管布設替工事（6工区）	秋吉	上下水道課	21,070,800 円	梶設備(株)
平成26年度 ライフライン機能強化等事業 計装線布設替工事	行延～秋吉	上下水道課	19,980,000 円	荏原商事(株) 能登支店
平成26年度 能登町特定環境保全公共下水道事業（宇出津処理区） 能都町水質浄化センター 機械電気設備 実施設計業務	藤波	上下水道課	6,004,800 円	(株)中央設計技術研究所

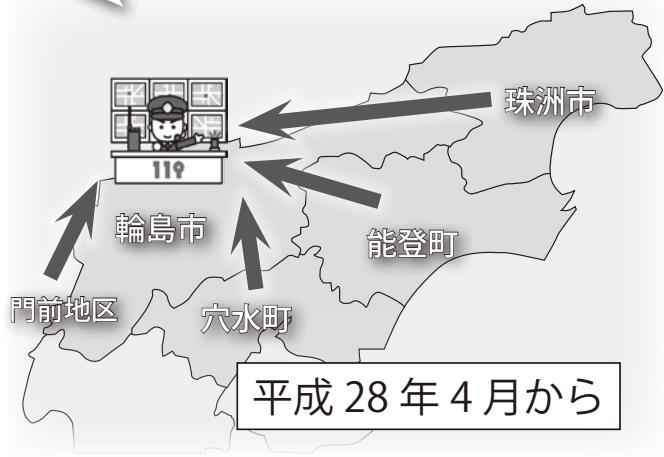
現在の受付態勢



より迅速に、より高機能に！
これまで、消防の緊急電話「119」は各市町の消防署で受け付けていましたが、平成28年4月から輪島市の奥能登広域圏事務組合消防本部消防司令センターで一括して受付することになります。
119番のかけ方は従来と変わりません。携帯電話、緊急通報FAXによる通報も同様です。消防から聞かれたことに対して落ち着いて、はっきりと答えて下さい。
固定電話をはじめ、携帯電話やIP電話からの119番通報に対応した位置情報システムにより、災害発生地点を素早く特定し、災害地点や災害規模に応じて最適な部隊を自動的に選別。迅速な出動指令を行います。

奥能登広域圏事務組合消防本部
☎0768(22)0327

平成28年4月から



お知らせ
有線テレビ域内電話からは119番通報ができません

能登町有線テレビの域内電話からは、警察への「110番」と同様に、消防への緊急通報「119番」はできません。
火災や救急などで119番通報をする場合は、一般電話または携帯電話から通報してください。

お知らせ
女性消防隊の活動備品 宝くじ助成金で配備



軽可搬消防ポンプ



バルーンライト

（財）自治総合センターが行う「コミュニティ助成事業地域防災組織育成事業」の助成を受けて、極楽寺女性防火クラブに軽可搬消防ポンプ一式とバルーンライトなどを購入し、配備しました。
これは「宝くじの社会貢献広報事業」として、地域のコミュニティ活動の充実・強化を目的に、宝くじの助成金で整備されるもので、極楽寺女性防火クラブの日ごろの地域防災活動が認められたものです。



【能登町役場】☎62-1000(代)

■能都庁舎（RAX62-4506）

〒 927-0492
宇出津新 1 字 197 番地 1
総務課☎62-8510
企画財政課☎62-8503
監理課☎62-8504
税務課☎62-8505
環境対策課☎62-8507
町民課☎62-8500
能都サービス室
☎62-8500
ふるさと振興課
☎62-8532
会計課☎62-8509

■柳田庁舎（RAX76-0039）

〒 928-0392
柳田仁部 54 番地
広報情報推進課
☎76-8301
農林水産課☎76-8302
柳田サービス室
☎76-8300
農業委員会☎76-8303
建設課☎76-8304

■内浦庁舎（RAX72-2108）

〒 927-0692
松波 13 字 75 番地
健康福祉課
（児童保育）☎72-2512
（医療介護）☎72-2502
（福祉庶務）☎72-2503
（健康推進）☎72-2504
（包括支援）☎72-2513
内浦サービス室
☎72-2500
上下水道課☎72-2507
教育委員会事務局
☎72-2509

■議会庁舎

〒 928-0312
上町 8 字 485 番地
議会事務局☎76-8310

今月の納期 12月1日☾

納期	税・料金	軽自動車税	固定資産都市計画税	町県民税	国民健康保険税	介護保険料	後期高齢保険料
4月	全期						1期
5月		1					2
6月			1				3
7月		2		1	1	4	
8月			2	2	2	5	
9月				3	3	6	
10月			3	4	4	7	
11月				5	5	8	
12月		3		6	6	9	
1月			4	7	7	10	
2月		4		8	8	11	
3月				9	9	12	

のと里山空港 11月のイベント



■ 2 日⑥おらが故郷お国自慢一中能登町一

時間 15:20
場所 のと里山空港 2 階ロビー
内容 中能登町・満の会による民舞

■ 9 日⑥のっぴーグラスづくり

テーマ「のっぴー紅葉狩り」
時間 10:00 ～ 12:00、13:00 ～ 15:00
場所 空港 1 階 能登の旅情報センター
内容 一家族 1 個。小学生以下優先、限定 50 個、参加無料

■ 16 日⑥おらが故郷お国自慢一穴水町一

時間 15:20
場所 のと里山空港 2 階ロビー
内容 穴水中学校吹奏楽部ミニコンサート



人に言えない悩みの相談先をご案内

一人で悩みを抱え込まず、電話で話してみませんか？
相談することで気持ちが楽になることもあります。

心配事がある。一人暮らしで不安。自分の話を聞いてほしい。
家族から暴力やひどい言葉でなじられる。
近所付き合い、親戚関係、子どもが心配・・・など



人生には人に言えない悩みがつきものです。どこへ相談していいのかわからない方に専門機関を紹介するなど、道案内をさせていただきます。相談は秘密が守られ、自分の名前は言わなくてもかまいません。お気軽にお電話してください。

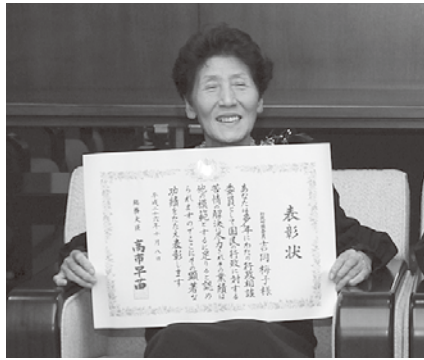
能登町何でも相談「カナリア」

☎ 7 6 - 2 8 7 4

毎週火曜日・木曜日の 10:00 ～ 14:00
※祝日、年末年始は休み

ニュース

行政相談委員吉岡さんが 総務大臣表彰受賞



表彰状を手に笑顔を見せる吉岡さん（左）

を見せました。
行政相談委員は国の行政に関する苦情などの相談を受け付け、相談者に対する助言や関係機関に対する通知を行っている。2 人の委員が老人福祉センター笹ゆり荘、能都社会福祉会館、鶴川公民館で定期的に相談を実施しています。お気軽にご利用ください。

お知らせ

難病・小児慢性特定疾病 医療費助成が拡大

平成 27 年 1 月から、難病・小児慢性特定疾病の医療費助成の対象疾患が拡大します。詳しくは県保健福祉センターまたは県健康推進課にお問い合わせください。

県健康福祉部健康推進課
☎ 0 7 6 (2 2 5) 1 4 4 8

ニュース

道の駅「桜峠」に A E D

（二社）日本道路建設業協会北陸支部は、道の駅「桜峠」に A E D 一台を寄贈しました。10 月 3 日に現地で贈呈式が行われ、河江芳久支部長が高雅彦副町長に A E D を手渡しました。高副町長は「救急車到着まで時間がかかる



目録を手にする河江支部長（左）と高副町長

場所であり、重要な設備です」と述べ、感謝を表しました。

同支部では平成 21 年から管内の道の駅に A E D を贈呈しており、桜峠への設置は 6 カ所目です。

（A E D：自動体外式除細動器）

お知らせ

興能信用金庫職員が 詐欺に気づき被害防止



笑顔で感謝状を受け取る越坂さん

興能信用金庫本店の越坂志帆美さん（鶴川）が振り込め類似詐欺を未然に防止したことから 9 月 3 日、珠洲警察

10 月 8 日には松波支店の職員に対して感謝状が贈呈されました。珠洲警察署を訪れた上町寛子さん（真脇）と大目英雄支店長に、中嶋道行署長から感謝の言葉がかけられました。

興能信用金庫では 31 ある全ての支店にそれぞれ、振り込め詐欺被害防止の担当者を設置しています。上町さんもその一人で、9 月には金沢市の県警本部で研修を受けました。

上町さんは「少しでも多くの預金を守れるよう、窓口担当者として努力したい」と意気込みを話しました。



窓口での対応状況について話す上町さん（右）と大目支店長

署から感謝状が贈られました。越坂さんは、利用客が高額の振込を依頼したことから不審に思い、上司の田村美加さんに相談して警察に通報。被害を水際で阻止しました。

遊 能 登

EnjoyNoto
奥能登イベント情報

輪島市



○輪島かにまつり 2014

〈日時〉11月16日⑨ 9時～14時

〈会場〉マリンタウン特設会場

今月解禁したばかりの加能がにを、かに汁やかに飯、大好評の炭火焼コーナーなどで満喫できます。輪島の冬を代表する味覚をぜひ味わってみてください。

☎県漁協輪島支所 ☎0768-22-1485

珠洲市



○イルカほのぼのコンサート

世代を超え多くのファンを魅了し、聴き手を包み込んでしまうような心暖まるステージをお楽しみください。

〈日時〉11月29日⑤ 18時30分開演

〈場所〉ラポルトすず

入場料：5,500円（当日500円増し）

☎ラポルトすず ☎82-6200

穴水町



○第59回穴水町駅伝競走大会

〈日時〉11月16日（日） 10:00スタート

〈走路〉古君集会所～陸上競技場 7区間

31.5キロメートル

今年で59回目を迎える伝統の穴水町駅伝競走大会。42チーム、294人のランナーが、晩秋の町内を駆け抜けます。

・能登町は「いどり祭り」を紹介

図書館へおいでよ

■中央図書館の新刊

・アイネクライネナハトムジーク 伊坂幸太郎

・にじいろガーデン 小川糸

・死ぬってどういうことですか？ 瀬戸内寂聴

・きょうのできごと、十年後 柴崎友香

・地球上の全人類と全アリンコの重さは同じらしい 椎名誠

・お金が貯まるのは、どっち！？ 菅井敏之

・今日も明日も上機嫌。モタさんの“言葉” 斎藤茂太



■貸出冊数・貸出期間

◇本：5冊まで、2週間 ◇雑誌：2冊まで、1週間

◇ビデオ類：2点まで、2週間

（中央図書館・柳田教養文化館合計の冊数です）

・インターネットで蔵書を検索できます

<http://lib.town.noto.lg.jp/WebOpac/webopac/index.do>

中央図書館（☎62-8520「コンセールのと」内）

〈開館時間〉9:00～18:00（土・日曜日は17:00まで）

〈休館日〉月曜日、祝日、年末年始

〈行事予定〉読書会 11月19日⑩13:30

柳田教養文化館（☎76-1585）

〈開館時間〉10:30～18:30（月曜日は17:00まで）

〈休館日〉日、祝日、年末年始

児童館だより

こどもみらいセンター ☎62-1503（域内☎65-1503）

◆開館時間 9:15～17:00 ◆休館日 月曜日、第3日曜日

★：未就園児の親子対象

11日⑩12:30 ★ママカフェ（定員8人、参加費500円、要申込）

15日⑤10:30 子どもクッキング
（対象：小学生、定員6人・要申込、参加費100円）

22日⑤10:00 バス遠足～牛の乳搾り・ピザ作り・プラネタリム
対象：小学生、幼児（保護者同伴）、要申込。参加費：1,000円（バス代、体験料含む）

28日⑤10:30 ★身体計測

30日⑩13:00 **ゆるきゃらと楽しい運動会**（会場・内浦体育館）

対象：小学生、乳幼児（保護者同伴）、要申込

まつなみキッズセンター ☎72-0269

◆開館時間 10:00～18:00 ◆休館日 日曜日、月曜日

5日⑩15:00 読み聞かせボランティアひまわり

12日⑩15:00 もみじミニお茶会

14日⑤15:30 ペン上手（硬筆学習）

15日⑤14:00 読み聞かせボランティアひまわり

19日⑩15:00 あっぷるたいむ「ふれあいレクリエーション♪」

28日⑤15:30 ペン上手（硬筆学習）



持木町長から激励を受ける3選手

能登高校アーチェリー部3年生の3選手が10月13日（15日）に長崎県佐世保市で開催された、第69回国民体育大会に出場しました。10月7日には役場能都庁舎を訪れ、持木町長から激励を受けました。

出場したのは主将の田岡

秋実さんと、高山千里さん、

角田佑紀さんです。「少年

女子団体」に加え、3選手

がそれぞれ個人でも出場。

能登高校を皆様の手で支えて下さい

能登高校を応援する会の会員を募集しています。

活動内容は、生徒の学習環境の整備、クラブ活動の支援、学校の存続発展に関する支援、生徒募集の推進に関する支援などです。

〈年会費〉 個人会員 2,000円

団体・企業会員 5,000円または10,000円

〈お申し込み〉役場各サービス室及び秘書室へ

☎役場秘書室☎62-8501、能登高等学校☎62-0544

テニスコートで笑顔を見せる神和住さん（左）



元プロテニスプレーヤーの神和住純さんは、

10月18日に能都健民テニスコートで行われた

「神和住純杯エンジョイテニスフェスティバル」

の開会式で持木町長に能登町ふるさと応援寄附を

手渡しました。父親が町出身という縁で毎年訪れ

ており、6年連続の寄付です。

「ふるさとの振興に役立てて」
2氏が能登町ふるさと応援寄附

能登町出身で金沢市在住の㈱相互移動通信代表

取締役社長の池崎正典さんが10月17日、役場

能都庁舎を訪れて能登町ふるさと応援寄附を行

いました。池崎さんによる寄付は平成20年の制度

創設以来7年連続です。

池崎さんは「気持ちは常に能登を向いています。

ふるさとに恩返しができるよう、会社の事業に励

みたい」と故郷への思いを話しました。



故郷への思いを語る池崎さん（左）

11月は児童虐待防止推進月間です

児童虐待防止推進月間・オレンジリボンキャンペーンは、

子どもへの虐待のない社会になることを願い、ひとりでも

多くの人に「何ができるか」を考えてもらい、行動する運

動です。

「虐待かも」と思ったら、すぐにお電話をください。

☎健康福祉課児童福祉係☎72-2512



ふるさと自慢レシピ ～食改さんが、次世代に伝えたい能登町のふるさとの味～

いかのピクルス

地元で水揚げされるいか。保存がきく料理として伝えられてきました。彩りがよく、祭りや正月の料理として供されます。野菜はいかの胴の大きさに合わせて太めに切り、硬めにゆでて隙間なく詰めましょう。梅酢を使うところがポイントです。



材料

- 冷凍いか 1 ケース (約 30 杯)
- 人参 4 ～ 5 本
- ごぼう 2 本
- きゅうり 10 本
- セロリ 3 ～ 4 本
- キャベツ 3 ～ 4 個
- しょうが・とうがらし 各 1 パック

漬け汁

- A 酒 2 ～ 3 合
- 塩 80g
- 梅酢 1.5 升
- 酢 1 升

作り方

- ①いかはわた(内臓)とげそ(足)を抜き、洗う。熱湯に塩・酢(分量外)を入れてさっとゆで、氷水の中に入れてあら熱をとる。
- ②人参、ごぼうは 7 ～ 8mm 幅のスティック状に切り、さっとゆでる。
- ③きゅうりは板ずりし、セロリは筋をとり、人参と同様に切る。しょうがも同様に長く切る。
- ④キャベツは芯を除き 1 枚ずつ広げる。イカの足、②、③の野菜をキャベツの葉でしっかり巻き、いかの胴に詰め込む。
- ⑤A の漬け汁に全体がかぶるように 2 ～ 3 日つけ込む。食べやすく切る。梅酢がない場合は甘酢でもよい。



事前に医療機関に予約しましょう

インフルエンザ予防接種



接種期間 11 月 1 日～平成 27 年 1 月末日

接種場所 町内医療機関ほか
※事前に医療機関に予約しましょう。

料金 1 回あたり 1,500 円

接種の際には必ず予診票を記入して、医療機関に提出しましょう。詳細は配布したチラシやお知らせをご覧ください。

■ 65 歳以上の人

インフルエンザ予防接種を受ける際には、65 歳以上の人は今月の広報と一緒に配布したチラシの予診票をご利用下さい。予診票が不足する場合は役場窓口(健康福祉課、能都・柳田サービス室、支所・出張所)や町内医療機関に備え付けてあるものをご利用下さい。

■ 1 歳から高校 3 年生の年齢の人

お知らせと予診票を郵送しました。届いていない場合で接種を希望する場合は健康福祉課までご連絡下さい。これから 1 歳になる人には順次案内します。



能登北部医師会

【受付 9:00 ～ 12:00】

※都合により当番医が変更になる場合がありますので、あらかじめ電話してから受診してください。

11月の休日当番医

2 日 日	3 日 月	9 日 日	16 日 日	23 日 日	24 日 月	30 日 日
尾張内科クリニック ☎ 0768-52-1515 穴水町此木	永井医院 ☎ 0768-22-0032 輪島市鳳至町	輪島診療所 ☎ 0768-23-8686 輪島市堀町	宮下医院 ☎ 0768-26-1311 輪島市三井町	山岸医院 ☎ 0768-42-1565 輪島市門前町	永井医院 ☎ 0768-22-0032 輪島市鳳至町	北川内科クリニック ☎ 0768-52-3555 穴水町大町
田中クリニック ☎ 82-0500 珠洲市野々江町	なかたに医院 ☎ 82-8333 珠洲市上戸町	直井医院 ☎ 62-0180 能登町宇出津	千間内科クリニック ☎ 62-1001 能登町宇出津	みちした内科クリニック ☎ 82-0877 珠洲市飯田町	持木メディカルクリニック ☎ 62-1210 能登町宇出津	はしもとクリニック ☎ 62-8300 能登町崎山

◆乳児健康診査・BCG接種

日時 11 月 27 日 ㊥ 受付 12:45 ～ 13:00
対象 平成 26 年 7 月 2 日～ 8 月 15 日生
場所 役場能都庁舎 1 階集会室
持ち物 母子健康手帳、健診おたずね票、
B C G 予診票、バスタオル 1 枚

◆1歳6カ月児健診

日時 11 月 20 日 ㊥ 受付 13:00 ～ 13:15
対象 平成 25 年 3 月 6 日～ 5 月 15 日生
場所 役場能都庁舎 1 階集会室
持ち物 母子健康手帳、健診おたずね票、

◆3歳児検診

日時 11 月 13 日 ㊥ 受付 13:00 ～ 13:15
対象 平成 23 年 7 月 1 日～ 8 月 10 日生
場所 役場能都庁舎 4 階大集会室
持ち物 母子健康手帳、健診おたずね票、採尿容器

◆離乳食教室に参加しましょう ステップ編

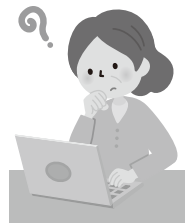
おおよそ 8 カ月～ 11 カ月頃、2 回食から 3 回食までのお子さんと保護者を対象とした教室です。
日時 12 月 9 日 ㊤ 受付 10:00 ～ 10:20
参加費無料。身体計測もできます。申込が必要ですのでご連絡ください。
場所 こどもみらいセンター
持ち物 母子健康手帳、大人用エプロン、
子ども用エプロンとスプーン、おむつなど
担当 保健師・栄養士
〈連絡先〉健康福祉課 ☎ 72-2504



能登町・公立宇出津総合病院主催 町民公開講座

糖尿病 ～日頃が大切 将来も元気で過ごすために～

食生活の欧米化、自動車の普及等に伴う運動不足などを背景に糖尿病患者数は増加の一途をたどっています。テレビや雑誌、インターネットで糖尿病に関連した情報は溢れていますが、多くの情報から正しく有益でかつ自分にあった情報を取捨選択することは容易ではありません。そこで今回の講座では、糖尿病に関する正しい情報を提供し、わかりやすく理解していただくために講演や相談、展示など趣向を凝らしています。糖尿病に関する正しい知識を持つことが、糖尿病の予防や進行防止の第 1 歩！ この機会に楽し



く学んでみませんか？ ご参加お待ちしております。

日時 11 月 15 日 ㊤ 13:00 ～ 16:00

場所 能都庁舎 3 階研修室
対象 どなたでも参加可能。
事前の申し込みは不要。参加費無料です。
内容・講話 食後の血糖のお話
公立宇出津総合病院 廣正修一氏
・その場ですぐにできる簡単エクササイズ
健康運動指導士 三宅直美氏
・薬剤師、保健師、管理栄養士による相談、
血圧、体脂肪、筋肉量などの各種測定、展示など

公立宇出津総合病院だより

☎ 62-1311 http://www.hospitalnet.jp/
診療情報は、病院ホームページで確認できます。

■糖尿病・内分泌外来診療日のご案内

糖尿病のコントロール・治療が必要と判断された人、高脂血症などの人を対象に専門医が精密検査や治療を行います。内科外来までお越しください。
診察：太田医師 11 月の診療日：10 日 ㊤、17 日 ㊤

■「命のキャラバン」来院

腎臓に病気を抱える人とその家族で構成する石川県腎友会が宇出津総合病院を訪れました。同会は「命のキャラバン運動」として臓器移植の推進を目指し、県内の医療機関などを巡っています。二木敏治会長から滝川豊院長に知事メッセージが伝達されました。



滝川院長(右)にメッセージを手渡す二木会長

芳野瑛司 小 木
木村仁美 穂 小 木
東 貴 広 藤 波
柏木真理恵 神奈川県 神奈川県
佐渡広晃 富山県
酒井奈々香 鶴 川 富山県

高砂や

氏名 本籍 住所
・・・いつまでもお幸せに

板谷陽莉 浩史・双葉 宇出津
田中 艶 将志・茜 藤 波
茶浦茉莉那 克彦・歩 金沢市
濱高航大 勇樹・由季 羽 根

うぶづえ

出生児 両親の名前 住所
・・・すこやかにすくすくと

こ	せ	き
の	ま	ど
9/15	～	10/14

11月11日は介護の日

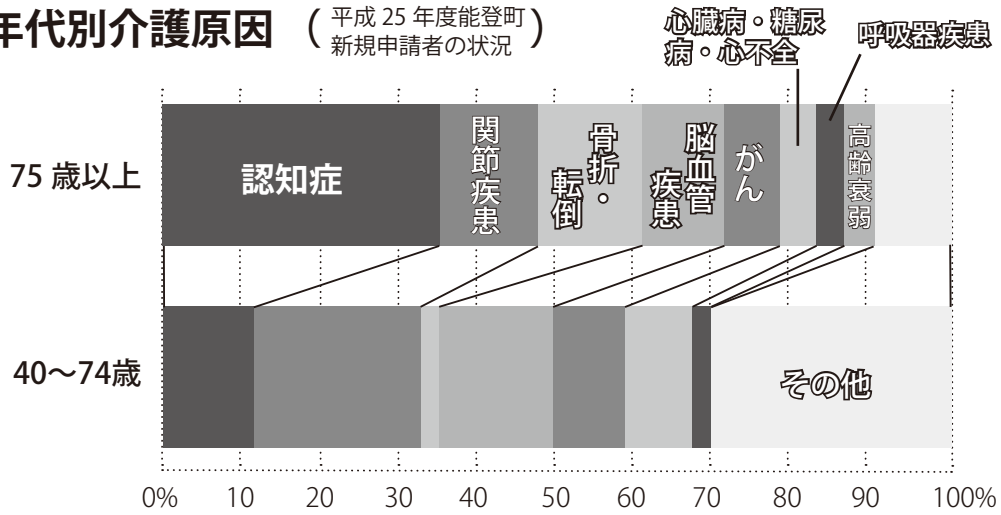
～いい日、いい日、毎日、
あったか介護ありがとう～

厚生労働省では、介護に関しての理解と認識を深め、介護を受ける人や家族、介護従事者などを支援するとともに、地域社会における支え合いや交流を促進すること趣旨として、11月11日を「介護の日」としています。

能登町介護保険の介護認定では、認知症を第一原因とする人が増加しています。
認知症と老化は密接に関係していて、高齢化の進む能登町において認知症介護は大きな課題となっています。

年代別介護原因

(平成25年度能登町新規申請者の状況)



認知症の人への接し方

認知症は症状が進むと、段取りがうまくできなくなるため、今までできていたことで、できなくなることが徐々に増えてきます。認知症特有の「言われても全く思い出せない物忘れ」が度重なると、何かが起こっているという不安を本人自身が感じ始めます。
誰よりも心配し、苦しみ、悲しんでいるのは認知症になった本人だということを考えながら接することが大切です。

対応の心得 3つの「ない」

1. 驚かせない
「今からあなたに話しかけますよ」と目線を合わせてから、穏やかにはっきり話す。
2. 急がせない
相手の言葉に耳を傾けてゆっくり対応する。矢継ぎ早に質問しない。
3. 自尊心を傷つけない
「できない」ということを感じさせないようにする。

能登町認知症講座

日時：11月8日(土) 13:30 会場：コンセールのと 2階ホール

「認知症になっても住み慣れた場所で暮らしたい。」
そんな思いをかなえるには何が大切か、公立能登総合病院「劇団 T-DOK'S」による演劇や講話を通じてみんなで一緒に考えましょう。

☎能登町地域包括支援センター ☎ 72-2513

編集後記

小中中学校の防災の取り組みが始まってからもう3年以上が経過します。大人にとっては最近のことのように感じられますが、取り組みを始めた当時の生徒は既に高校生。それぞれ勉強などで忙しい中、真剣に「その時にできることをやる」ということを実践しています。
中学校の活動を核にして、地域の結束が強くなっています。結束の強さが地域の愛情につながって、とても良い循環ができています。取材を通じて、自分も背中を押されるような気がしました。(紀)

人口・世帯数

平成26年10月1日現在

人口(人)	19,340	－ 36
男	9,139	－ 19
女	10,201	－ 17
世帯数(戸)	7,960	－ 16

前田孝一	90歳	山田
杉本なかり	89歳	上長尾
中一	88歳	時長
宮地	88歳	瑞穂
柳田	83歳	宮地
波並	82歳	柳田
宇出津山分	82歳	宇出津山分

寄付御礼

山口 徹さん(宇出津)	10万円
谷口幸雄さん(五十里)	20万円
匿名	50万円
匿名	3万円
宮井きよさん(大箱)	20万円
中平義則さん(山田)	10万円
畠中富志一さん(鶴川)	5万円
以上、能登町社会福祉協議会へ	
坂下直雄さん(鮭尾)	10万円
上谷秀一さん(東京都)	10万円
以上、能登町へ	
斎藤政克さん(堺市)	
逆井初恵さん(品川区)	
池崎正典さん(金沢市)	
神和住純さん(中央区)	
丹保勝利さん(金沢市)	

有料広告

6年根の高麗紅蔘が
あなたの元気を回復

正官庄®

200錠10,000円(税込)

くすりの中谷

宇出津新町ポスト前
TEL.62-0057



有料広告

入院に強い保障
入院保障2型

月掛金 2,000円 で 入院日額 10,000円

(18歳～60歳の保障額)

お問い合わせと資料のご請求は

☎ 0120-63-5011

共済取扱団体/石川県認可

石川県民共済生活協同組合

●ホームページからはこちら

石川県民共済

検索

●携帯電話からはこちら

〒920-0901 金沢市彦三町2-1-10 興和ビル3F



有料広告

7日間
試用OK

大企業で新たな機器入れ替えのためお譲りできます。一般のご家庭で有効活用頂くエコ活動です。

ウィンドウズ7ノートパソコンお安く譲ります

ウィンドウズ7正規認証済み ウィルス対策セキュリティ付 初心者向けパソコンレッスンビデオ付 麻雀・将棋・囲碁ゲーム付 年賀状ソフト付 ワード・表計算・プレゼンソフト2013年版付 DVD-CD 視聴可

初期設定費用は価格に含まれています。

東芝 15.4 型 (6ヶ月の機器保証)
CPU :celeron (2.00GHz) メモリ : 2GB
HDD : 160GB DVD-マルチ
一台当り 29,000 円 (税込、送料込み)

非営利団体法人(NPO)には、マイクロソフトオフィス Home and Business 2010 付 一台当り 35,000 円にてご用意があります。

マイクロソフト社 MRR 株式会社フォーインク 愛知県名古屋市中区東横 2-3-7 東カンビル1F リングロー事業部 古物許可番号第 431030009376 号 Microsoft REGISTERED Refurbisher



メモリ 3 ギガ、4 ギガ高規格機種ご希望の方はお問い合わせ下さい。

1週間試用して、ご不満の場合は全額ご返金(返品送料ご本人負担)
お申し込み・お問い合わせ
TEL 052-380-9211 月曜～金曜(9時～18時)
Email info@forincs.com
Eメールでもお申し込み頂けます。

くらしの掲示板

「介護」の悩み 一人で抱えないで

経験豊富な介護福祉士が介護に関することならどのような相談でも受け付けます。日頃、介護で悩んでいることや疑問に思っていることを電話にてお気軽にご相談ください。
〈日時〉11月8日㊥ 10:00～15:00
☎ 0120-008-294（通話料無料）
実施日当日しか電話はつながりませんので、ご了承ください。秘密厳守。
☎一般社団法人石川県介護福祉士会
☎ 076-255-2572

11～17日は税を考える週間

小中学生の「税についての作品展」
役場能都庁舎2階ロビー
〈期間〉11月11日㊥～17日㊥
能登空港ターミナルビル2階
〈期間〉11月21日㊥～27日㊥
無料税務相談会
〈日時〉11月16日㊥
10:00～12:00、13:00～16:00
〈場所〉ワイプラザ(輪島市)
年末調整説明会（能登町対象）
〈日時〉11月26日㊥ 13:30～15:30
〈場所〉奥能登行政センター4階
☎輪島税務署☎ 0768-22-2241
(自動音声案内後2番を選択)

未来を応援 国の教育ローン

国の教育ローンは高校・大学等へ入学または在学する学生・生徒の保護者向けの公的融資制度です。入学時や在学中にかかる費用の融資を固定金利で利用できます。
融資対象の学校と利用できる世帯

の年収に要件があります。詳しくは、お問い合わせください。
〈融資限度額〉1人につき350万円
〈利率〉年2.35%（平成26年10月1日現在）
☎教育ローンコールセンター
☎ 0570-008656

石川県最低賃金改正

時間額718円(改正発効日10月5日)
石川県最低賃金は、全産業、全労働者に適用されます。使用者は、これより低い賃金で労働者を使用することはできません。
産業によっては、これより金額の高い特定（産業別）最低賃金が適用されますので、ご注意ください。詳しくは石川労働局（☎ 076-265-4425）または穴水労働基準監督署（☎ 0768-52-1140）にお問い合わせください。



労働保険適用促進強化期間です

11月は労働保険適用促進強化期間です。常用労働者を一人でも雇用している事業主は、全て労働保険（雇用保険と労災保険）に加入しなければなりません。また、1週間の所定労働時間が、20時間以上でかつ31日以上継続して雇用されるパート労働者も、雇用保険の加入対象となります。
まだ、労働保険に加入していない事業主は、早急に加入手続きをお取りください。

☎輪島公共職業安定所登出張所
☎ 62-1242

裁判員制度 名簿記載通知発送

平成27年の裁判員候補者名簿に登録される方に、11月中旬に名簿に登録されたことの通知（名簿記載通知）をお送りします。この通知は、来年2月頃から平成28年2月頃までの間に裁判所にお越しいただき、裁判員に選ばれる可能性があることを事前にお伝えし、予め心づもりをしていただくためのものです。
この段階では、まだ具体的な事件の裁判員候補者に選ばれたわけではありませんので、すぐに裁判所にお越しいただく必要はありません。詳しくは裁判員制度ウェブサイト <http://www.saibanin.courts.go.jp/> をご覧ください。

11月の心配ごと相談日

■能都庁舎
7日㊥、19日㊥ 10:00～12:00
■笹ゆり荘
11日㊥、25日㊥ 10:00～12:00
■内浦福祉センター
10日㊥ 13:30～15:30
■小木活性化センター
20日㊥ 13:30～15:30
☎社会福祉協議会☎ 72-2322

11月の断酒会

断酒会は、お互いの体験談などを話しながら、断酒の継続ができるように取り組む会です。アルコールをやめたいのにやめられない方、アル

コールの問題で困っているご家族の方、ぜひ一度、断酒会にご参加ください。
〈日時〉10日㊥ 14:00～15:00
〈場所〉能登北部保健福祉センター
☎能登北部保健福祉センター
☎ 0768-22-2011

11月の行政相談日

行政サービスに関する苦情、行政の仕組みや手続きに関する相談などに、総務省から委嘱を受けた行政相談委員が無料で応じます。お気軽にご利用ください。
〈相談時間〉10:00～12:00
| 会場 | 日程 | 相談委員 |
| 笹ゆり荘 | 11月18日㊥ | 廣橋義男 ☎ 76-0088 |
☎総務課☎ 62-8510

11月のこころの健康相談

家庭や職場、学校における“こころ（精神）”の不安や悩みについてお気軽にご相談ください。訪問相談も応じています。前週金曜日までに予約が必要です。
■精神科医による相談
第2月曜日 10日
〈場所〉能登北部保健福祉センター
〈時間〉15:00～17:00
第3月曜日 17日
〈場所〉珠洲地域センター
〈時間〉15:30～17:00
■保健師や相談員による相談(随時)
平日(㊥～㊥) 8:30～17:45
☎能登北部保健福祉センター
☎ 0768-22-2011

☎ 0768-84-1511(珠洲地域センター)

11月の法律相談日

6、13、20、27日 毎週木曜日
〈時間〉13:45～16:15
〈場所〉穴水町保健センター
相談前日午後5時までに電話にてご予約ください。先着5名(組)まで。
〈相談料〉30分以内：5,400円
※負担が困難な方で、法律援助資力基準に該当すれば、1回のみ無料。クレサラ相談は初回無料。
☎金沢弁護士会☎ 076-221-0242

デジアナ変換終了まであと5ヵ月

ケーブルテレビにご加入の世帯で、アナログテレビで番組を見ている方は、対策をお急ぎください。

アナログテレビ

①デジタルテレビに買い替える
②地デジチューナーを購入して、今お使いのアナログテレビに接続して視聴する

☎広報情報推進課☎ 76-8301

能登町何でも相談「カナリア」

家庭教育に関する悩み、家族からの暴力など、一人で悩みを抱え込まず相談してみませんか？
相談内容について、詳しくは21ページもご覧ください。
相談電話番号☎ 76-2874
毎週㊥・㊥10:00～14:00
※祝日、年末年始は休み。



全国地域安全運動出発式
10月10日㊥
役場能都庁舎で
出発式が行われました。



地区防犯委員ら関係者60人に対して、防犯協会長の持木一茂町長が「警察と自治体、地域が一体となり、防犯対策を講じることが重要」と激励しました。

あの手この手！
振り込め詐欺に注意
お金の話はまず疑う
気持ちを持つようにしましょう。

ほ～す君日記
宇出津防犯委員

町内の病院内で来院者に、振り込め詐欺の新しい手口にだまされないよう、チラシ・ハンドタオルなどを配布し、注意をよびかけました。馬（ま）ず相談を！



☎珠洲警察署☎ 82-0110
能登庁舎☎ 62-1334

有料広告

お手伝いします 素敵な暮らし

営業時間 AM9:00～PM7:00
☎ 62-3634 (宇出津新港2丁目24番地1)

いつでもご満足頂ける品揃えで、お客様のご来店をお待ちしています。

私たちの目指す店創り
一、豊富な品揃え
一、最新の品揃え
一、地域に合わせた品揃え
一、いつでも安心価格
一、明るく元気で笑顔の接客

有料広告

省エネ商品ズバリ勢揃い！お楽しみイベント満載！
暮らしまることパナソニックフェア

11月15(土)・16(日)能登町商工会にて開催！
※ご来場には各店からお届けの招待状が必要となります。

「あなたの まちの でんきやさん 電遊館グループもフェアに参加します。」

能登町宇出津
電遊館 十字屋
62-0653

能登町宇出津
電遊館 タバタ
62-2165

能登町松波
電遊館 つちかわ
72-0041

能登町鵜川
電遊館 かみたに
67-1139

加須屋勲さん（藤波） ねんりんピック県代表として活躍

第27回全国福祉祭とちぎ大会・ねんりんピック栃木2014が10月4日から7日にかけて開催されました。水泳競技県代表に、藤波の加須屋勲さんが参加し、優秀な成績をおさめました。

リレーの県代表として1番手が出場した加須屋さん。トップで次の選手につなげ、結果チームは3位に輝きました。個人でも50m背泳ぎに出場し、4位の好成績を残しました。

現在60歳の加須屋さんはねんりんピックに初の出場です。ことしの3月末で職場を退職したことから、練習時間を確保できるようになりました。ねんりんピックを今年最高のイベントに設定し、4月から練習に励んできました。県の代表ということでプレッシャーを感じながらも大役を果たし「第二の人生の良いスタートになりました」と感想を話しました。

マスターズの大会にも30代から参加し続けています。さまざまな大会への挑戦については「競技を通じて交流でき、楽しかった」と振り返ります。

町水泳協会の副会長でもある加須屋さん。挑戦を続けてスポーツのすばらしさを伝えたいと、今後の決意を話しました。



※主催者、学校、スポーツ少年団などから提供があった大会の結果や案内を掲載しています。

第51回全能登中学校新人バスケットボール能登町大会
(10月4、5日)
〈男子の部〉第3位 能都中学校
〈女子の部〉第3位 松波中学校

町民大運動会は10月12日⑧、柳田植物公園を会場に開かれました。地区ごとに編成された17チームがリレーなどの対抗競技で点数を競ったほか、障害物競走など年齢別の個人種目を実施。約3,800人の町民が秋晴れの日を楽しみました。



第4回 能登町民 大運動会



秋の味覚「きのこ」を堪能、食欲の秋を満喫

10月19日、五感まるごと能登づくし事業の秋の恒例イベント「能登きのこ祭り」が柳田植物公園特設会場で開催されました。朝から好天に恵まれ、たくさんの来場者が訪れました。きのこの量が心配されましたが、当日朝には地物のきのこの130点余りが出品され、特設会場のテントに所狭しと並びました。

13団体のテナント「五感まるごと市」では、きのこご飯やきのこ汁、きのこうどん、きのこカレーなどのきのこ料理が販売されるとともに、能登牛ブロックの丸焼き、地ビール、イカ焼きなど、町の特産もたくさん並びました。会場に訪れた人は、出品されたきのこを購入したり、テナントで買った町のグルメをゆつくり楽しんだりしていました。

能登牛ブロックの丸焼きが人気を集めた



ずらりと並ぶきのこに興味津々の来場者

不動寺みどりの少年団員と一緒に植樹する中山さん（右）



記念撮影に臨む参加者

30年後のマツタケ産地夢見て

アカマツ植樹

10月4日、国重で植樹イベントが実施されました。来年5月に小松市で開催される全国植樹祭を周知するために県内の各自治体で順に行われるものです。

能登町では30年後のマツタケ産地を目指して、「能登マツタケ山復活・再生運動の会」代表の中山吉男さんの山林に、松を枯らす「マツノザイセンチュウ」に強い、抵抗性アカマツ300本を植えました。

この日参加したのは、会メンバーや不動寺みどりの少年団員など住民60人です。雑木を伐採して明るくなった森にはあらかじめ穴が開けられています。その穴に高さを調整して苗を置き、丁寧に土をかぶせました。竹の支柱を添えて、マツの順調な成長を願いました。